

第五次我孫子市子ども総合計画に係るアンケートにおける自由記述 意見・回答

1	Q	土日に預けられる場所があると良い。
	A	一時預かりや休日保育などの支援があります。 詳細は保育課までお問い合わせください。【保育課】
2	Q	根戸の方に遊び場や催し物があると嬉しい。
	A	根戸近隣センター等で出張広場「にこにこハウス」を開催するなど、子育て支援センターが市内の公共施設へ出張する取組も実施しています。 また、根戸保育園やつくし野保育園にて「マイ保育園ひろば」や「園庭開放」を実施しています。お気軽に園にお問い合わせください。【保育課】 根戸地区まちづくり協議会では、未就学児とその保護者を対象に「グッド・トイで遊ぼう！おもちゃの広場」事業を始めます。令和6年5月から毎月第4水曜日の午前中に実施予定です。申込方法は、市のホームページ及び子育て応援メールなどにてご確認ください。 【市民協働推進課】
3	Q	0～1歳半くらいの子どもの身長、体重を測ってもらえる場所が近くにあれば助かる。
	A	市内4か所の子育て支援センターにおいて、体重を測定できる機会を設けています。 測定可能日が決まっていますので、各子育て支援センターにお問い合わせください。 【保育課】
4	Q	安心してベビーカーで歩けるように歩道の整備をしてほしいです。
	A	子どもやベビーカーでも、安全に安心して移動できるよう、歩道整備やバリアフリー改修を計画的に進めていきます。【道路課】
5	Q	公園の整備が足りていないところがある。雑草が生い茂っていたり、虫がたくさんいることが多くて、遊べない。 近くの公園などの環境整備ができておらず、草が生い茂っていて、あまり子どもを連れて行きたいとは思わない。
	A	各公園の雑草は一斉に成長するため、繁忙期が重なり、生い茂ってしまう場合がありますが、極力、効率的な予定を組み、1年に数回の草刈りを実施していきます。 【公園緑地課】
6	Q	子どもが気軽にボールを使える公園を増やしてほしい。
	A	公園の広さには限りがありますので、ビニールや軟式ボールを使用し、周辺の安全に配慮しながらご利用をお願いします。また、他の利用者との譲り合いにご協力ください。 【公園緑地課】

7	Q	公園の遊具の老朽化に伴い、撤去した後、代わるものが設置されない公園や既存の遊具の管理すらずさんな公園があるのは残念。
	A	遊具は部品の交換や塗装などの補修を行うなど、計画的な修繕・更新を行っています。 【公園緑地課】

8	Q	野球やサッカーなど、ボールを使った広い場所が必要な遊びができる公園がないのは、子どもたちの興味・関心・成長の妨げになっているような気がしています。思い切り好きなことを伸び伸びとできる場所・環境の整備をしていただきたいです。
	A	五本松運動広場にサッカー場兼ラグビー場等を整備する基本計画を策定します。できるだけ早期に工事完了し、市民の皆さまにご利用いただけるよう進めていきます。 【文化・スポーツ課】

9	Q	子育てサークルでイベントを企画しても、子連れで準備に使える場所が公民館のホールくらいしかなく、利用料が高い。プレイルームと駐車場がある場所をホールより安い料金でレンタルさせてほしい。 有料でいいので、子どもと親同士が交流する場所として、フリースペースを貸し出ししてほしいです。友人と子（乳児）連れで、室内で過ごしたい時など、場所がなく、見つけれません。子どもが騒がしくするので、気を遣わなくていい場所が希望です。
	A	我孫子市内には 10 の近隣センターがあり、和室は多目的ホールより安価な使用料となっています。また、駐車台数に限りはありますが、駐車場の利用料金も無料です。（我孫子南近隣センター除く） 各近隣センターには無料で利用できる幼児コーナーもあります。施設によって、幼児コーナーの広さは異なりますが、気兼ねなくご利用ください。【市民協働推進課】

10	Q	我孫子市の学校施設について、環境が現代的でなく、不安である。 学校のトイレが汚いからと言って、帰宅するまで我慢しています。学校のトイレの改修に予算をつけてほしいです。
	A	学校施設個別施設計画に基づき、学校施設の長寿命化改修などを計画的に実施します。 老朽化などによる不具合や緊急性の高い修繕箇所については、迅速に対応し、適正な教育環境の維持に努めます。【教育総務部総務課】

11	Q	資格を持ったカウンセラーさんが各学校に常在してくれるといいなと思っています。
	A	小・中学校共に月 2 回、県が配置しているスクールカウンセラーが各学校を訪問し、相談を受け付けています。限られた人材のため、市では心の教室相談員を週 3 日配置しています。日時などの詳細については、所属の学校にお問い合わせください。 【教育相談センター】

12	Q	校内フリースクールを迅速に全校に設置してほしい。
	A	令和5年度に校内教育支援センター（旧校内適応指導教室）を中学校全6校、小学校3校に設置しました。令和6年度には新たに小学校3校に増設予定です。今後、順次設置校を増やし、将来的に市内小中学校全19校に設置することを目指しています。 【教育相談センター】

13	Q	学校に行けず居場所を失っている誰とも繋がっていない子どもたちにも居場所が、それぞれ行きやすい場所に作れる仕組みが市にあると良いなと思っています。
	A	我孫子市では、不登校児童生徒の学びの場として、校内教育支援センター以外にも教育支援センター「かけはし（湖北台東小学校内）」・「ひだまり（けやきプラザ11F）」を設置しています。登録された小学生と中学生と一緒に活動しています。 【教育相談センター】

14	Q	通学路の危険箇所が多い。通学路の整備等をちゃんとやってほしい。 小学校までの通学路が危険な場所があり不安です。旗持ちは安全な信号がある場所ばかりで、信号の無い横断歩道を通るのでそちらでやってもいい。朝は通勤でスピード出してる車が多いし、待っていても停まってくれる車が少ないです。
	A	通学路安全推進会議にて、関係機関を集めて対策に努めています。 通学路の安全対策などについてご意見がある場合は、学校までご連絡ください。 【学校教育課】

15	Q	小学校の給食はできるだけ添加物にたよらない、地産地消のものを使用してほしいです。
	A	市内の小中学校では、子どもたちに食育を推進するため、給食に我孫子産野菜を使用する「あびこ産野菜の日」を月に2回設けている他、精白米については、全て我孫子産米を使用しています。【学校教育課・農政課】

16	Q	天王台にも図書館がほしい。 湖北地区の図書館をもっと充実させて、児童館と一体型の施設にして欲しいと思います。
	A	天王台地区に図書館建設の予定はありません。また湖北・湖北台地区は公共施設全体を総合的に見直す方針があり、検討は令和6年度から始める予定です。 ご不便をおかけしますが、図書館では移動図書館の巡回場所を適宜見直して、需要のある地域にステーション設置可能な場所を探し、巡回できるか検討していきます。ぜひ移動図書館そよかせ号をご利用ください。 また、令和6年度中に電子図書館サービスを開始する予定です。まずは雑誌や児童向けの調べ学習に役立つものから購入していきますのでご利用ください。【図書館】

17	Q	図書館の本をもっと充実させてほしい。 3年前に柏市より転居しました。柏市と比較して子供向けの書籍の少なさに驚きました。我孫子の図書館には子供が読みたい本、親が読ませたい本が少な過ぎます。柏市にはたくさんあるので転居してからも柏市の図書館を利用しています。
	A	児童書は年間で約2,000冊購入しています。また所蔵冊数はアビスタ本館で約50,000冊、我孫子市内の図書館では約110,000冊となります。たくさん本の中から新刊本を探し出すのは子どもたちにとって大変なことだと思いますので、ぜひ図書館職員にお声掛けください。お手伝いいたします。【図書館】

18	Q	市から配付される紙ベースのものが多く、もっと電子化してほしい。 申請などをオンラインでできるようにしてほしい。
	A	市ではスマート申請の導入を進めており、今年度は我孫子市 LINE 公式アカウントから行政手続の申請が行えるシステムを整備しました。まだ一部の手続ではありますが、「いつでも」「どこでも」行うことができる利便性の高い手続を実現し、キャッシュレス決済による支払いもオンラインでできるようになりました。今後はオンライン化の要望が多い手続をはじめ、子育て世代を対象とした手続を中心にオンライン化を進め、市民サービスの利便性向上を図ります。引き続き、行政手続・事務のデジタル化に積極的に取り組みます。 【企画政策課】

19	Q	子育て支援アプリなどで必要な情報をピンポイントで取得したい。 子育てに関する情報を検索しやすくしたり、SNS等で発信して情報を得やすくしてほしい。
	A	我孫子市のホームページ内にある子育て情報サイト「あびこで子育て」に、子育て支援などの情報をまとめて掲載しています。また、我孫子市の LINE、Facebook、X (旧 Twitter) から子育て情報を取得することができます。 さらに、子どもの生年月日を我孫子市の LINE に登録することで、月齢に合わせた検診のお知らせをピンポイントに発信しています。【秘書広報課】

20	Q	我孫子市の情報 LINE 登録したけど、何も配信されないのは何故ですか
	A	登録時に、欲しい情報が1つも選択されていない可能性があります。基本メニューの受信設定を確認していただき、欲しい情報を選択してください。【秘書広報課】

21	Q	東部地域から移動は車がないと動けない、というのがつらい。我孫子・印西両方面への行き来の手段が増えたら嬉しい。
	A	成田線の補完や東部地域の活性化等を目的として、布佐駅から天王台駅へバスの実証運行を令和6年9月から実施する予定です。 また、印西方面へは、ふれあいバス布佐ルートをご利用ください。【交通政策課】

22	Q	子どもが参加できるおまつりや運動会があるといい。
	A	我孫子市では、あびこ子どもまつり、げんきフェスタ、あびこで子育て応援フェスタ、ファミリースポーツテスト、うなぎちカップなどさまざまなイベントを開催しています。市ホームページのイベントカレンダーをご確認ください。 また、市LINEから、イベントなどの子育て情報を取得することもできます。 【子ども支援課、保育課、文化・スポーツ課他】

23	Q	夏休みに宿泊スクールがあれば体験させたい。
	A	自立心や協調性を育むことを目的とし、小学5・6年生を対象に、他校や異学年の児童と一緒に手賀の丘青少年自然の家に宿泊する「手賀の丘フレンドシップツアー」を実施しています。内容、応募方法などの詳細については、毎回学校を通じてお知らせしています。 【子ども支援課】

24	Q	市民プールがあればいいなあと毎年夏に思います。
	A	令和5年度より、夏休み期間中に市内民間スポーツクラブの屋内プール施設を子ども向けに開放しています。詳細については、文化・スポーツ課までお問い合わせください。 【文化・スポーツ課】

25	Q	児童手当は高校生まであっていいと思う。高校生の方がお金がかかる。
	A	児童手当制度について、令和6年10月分以降の手当から、①所得制限の撤廃、②高校生年代までの支給期間の延長、③多子加算について第3子以降3万円とする抜本的拡充を行うことが閣議決定されました。 これを受けて我孫子市でも制度拡充に向けた準備を進めていきます。【子ども支援課】

26	Q	医療機関リストがあったら嬉しいです。
	A	我孫子市のホームページに市内医療機関マップを掲載しています。また、「ちば医療なび」には県内医療機関が掲載されています。【健康づくり支援課】 乳幼児に関する医療機関リストは子育てガイドブック「わく ² すく ² 」にも掲載しています。 【保育課】

27	Q	市内の小児科不足について改善されることを願います。
	A	小児科医不足については、本市に限らず全国的に小児科医の絶対数が不足している状況にあります。また、県内においても地域により小児科医の偏りがみられ、中でも本市の状況は深刻であり、小児科医の高齢化が進んでいるため、早急な対応が必要であると認識しています。そのため、市内の小児科医不足改善の一助となるよう、子育て世帯の多い、市内西側に小児を専門に診療する診療所を開設した方へ、補助金を交付する制度を令和6年度から開始できるよう、準備を進めています。【健康づくり支援課】

28	Q	電話やビデオ通話によるオンラインでの相談窓口はありますか。
	A	市ホームページで、子育て各種相談窓口を案内しています。また、メールでも相談を受け付けています。【子ども相談課、子ども支援課、健康づくり支援課他】

29	Q	まだ使えそうな学用品を必要なお子さんにまた使って頂けたら嬉しいです。そのような機会を作って頂けますと幸いです。
	A	千葉県では、(株)ジモティーと連携し、学用品リユースの推進をしています。 (株)ジモティーが運営する情報サイトを通じて、学用品リユースのマッチング機会を提供しています。詳細は千葉県のホームページをご確認ください。【千葉県】

30	Q	教育に関しては、保育士や教師からの性被害が取り沙汰されているのに子供達への性教育ができていない。深くまで突っ込んだ性教育を学んできてない教師や親も勉強しなくては子供を守る事は出来ない。親でも水着で隠れる部分(プライベートゾーン)は見せても触らせてもいけない、水着写真でも写真に撮ってネットにあげてはいけない、友達にも見せない触らせないとかどうゆうことが性犯罪なのか子供も教育保育現場も親も勉強できるよう早急に対応して欲しい。
	A	市内小学校では、「いのち・こころ・からだの学習」として性に関する指導を行っています。保護者向け資料もあり、担任の理解と保護者の理解・協力を得ながら実施しています。 【学校教育課】

31	Q	英語学習をもっときちんとしてほしい。
	A	学習指導要領では小学校3年生以上から外国語学習を行う設定となっておりますが、我孫子市では小学校1年生から行っております。小学校1・2年生に関しては学校裁量によって時間数が異なりますが、必ず学期に1回以上の授業が設定されており、ALT(外国語指導助手)を中心としたオールイングリッシュで行っています。また小学校3・4年生はALTと担任による授業を週1回、小学校5・6年生ではALTと担任又は専科教員の授業を週2回行っています。 授業内容に関しても、小学校英語専科、中学校英語教員、ALT、教育委員会指導主事がアイデアを出し合って作り上げた Abi-English というカリキュラムを用いて小学校の授業を行っています。ALTを中心にオールイングリッシュによる授業展開をベースとした充実した言語活動を通して、児童が話す、読む、聞くといった英語能力を自然と身につけられるように努めています。 また、小学校で培った能力を更に引き上げるために、中学校区ごとに小学校の教員、中学校の教員が集まる機会を設け、情報交換や共通目標の設定、指導内容の確認を定期的に行い、小中一貫を意識した授業展開を行っています。 今後も市教育委員会が主催をする研修や指導主事による授業参観などを通して、各学校にてより充実した外国語学習に努めていきます。 【指導課】

32	Q	<p>日中を家で過ごしている保護者がボランティアとなって教育現場や子育て支援に積極的に参加できる環境を作って欲しい。免許を持っている教育者だけでは、授業についていけない、置いてけぼりが多数出るのは必然。ケアできる目が足りていない。</p> <p>就労はしていないが発揮すべき能力を持っている保護者が沢山いる。教育者と同じく保護者も最前線で子どもと向き合っている。</p> <p>そういった眠れる人材を生かし、教育者と共に子どもたちを守り育てていくのが市政に必要な姿勢だと思う。</p>
	A	<p>我孫子市では、令和4年度から全ての小中学校がコミュニティ・スクールとなり、学校と家庭・地域がパートナーとなって、ともに地域の子どもたちを育てる「地域とともにある学校づくり」を推進しています。あわせて、各小中学校に地域学校協働本部を設置しており、学校では、たくさんの保護者や地域の方たちによるボランティア活動が行われております。ボランティア活動の内容は、学校の実態によって様々ですが、学習支援に関するボランティア活動も多数行われております。</p> <p>今後も子どもたちの学びの充実のため、地域学校協働活動を推進していきます。</p> <p>【指導課】</p>

33	Q	サポートしたい人向けの情報もほしいです。
	A	<p>毎年9月に子育てサポーター養成講座を開講し、全過程を終了した方に「子育てサポーター認定証」を交付しています。【保育課】</p> <p>また、子ども・子育てに温かい社会の実現に向けて、サポートしたい方に対する情報提供や情報発信について、その方法を検討します。【子ども支援課】</p>

34	Q	こういった意見を常時市に伝えられるようなネット上の意見ボックスのようなものが欲しい。HPからわかりやすいところに作ってほしい。
	A	<p>トップページに、市政へのご意見や各課へのお問い合わせを掲載しています。ご意見がある場合はご利用ください。【秘書広報課】</p>

35	Q	子育ての悩みは子供が成長するにつれて、変わっていきます。今回だけにせず、定期的にこのアンケートが行われることを願います。
	A	<p>子どもに関する取組や政策が社会のまんなかに据えられる「こどもまんなか社会」の実現を目指し、計画策定時以外にも、子どもや子育て世帯のニーズや意識を調査するアンケートの実施を検討します。【子ども支援課】</p>

36	Q	これらのアンケートはどのように活用されるのか。
	A	<p>我孫子市は、安心して子どもを産み育てることができ、のびのび成長していける環境を整えるため、平成16年から「子ども総合計画」を策定し、子育て支援策を総合的に進めています。次期計画の策定に向けて、幼稚園や保育園、放課後の過ごし方等について、実際に子育てに係る皆さんの「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、「利用量の見込み」を算出するために、国の指針に基づき、調査を行いました。</p> <p>ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援策を進めるうえでの基礎資料とさせていただき、皆さんからのご意見も踏まえながら、計画を作り上げていきたいと考えています。</p> <p>【子ども支援課】</p>